

そのごみの出し方、危険です！

ごみ袋が空気で膨らんでいたり、液体や粉末などが多く混入している場合、ごみ収集車の中で圧縮した際に破裂し、大変危険です。

出される方の心遣いが収集の安全・安心に繋がるため、ご協力をお願いします。

【共通事項】

「もえるごみ」、「資源プラスチック類」を出される際は、袋の中の空気をできるだけ抜いてからお出してください。

【注意していただきたい品目】

・ビーズクッション

40cm 未満のものは、そのまま「廃プラスチック」

収集所のカゴに直接入れ、ビーズクッションと分かるようにお出してください。

40cm 以上のものは、「粗大ごみ」となります。収集所には出せません。

・灰

少量であれば必ず水で湿らせてから「もえるごみ」

※大量の場合は町で処理ができないため、処理困難物となります。

・各種液体（食用油や化粧品類など）

中身は必ず使い切るか、紙などに染み込ませて「もえるごみ」

容器はそれぞれの分別に沿ってお出してください。

・生ごみ

水分を良く切っていただき「もえるごみ」

・電池類（モバイルバッテリーなど）

必ず「有害ごみ」として拠点回収所へお持ちください。他のごみの中に混入していた場合、収集車の火災に繋がります。



※町内のごみ収集において、収集車の中で袋や収集物を圧縮した際に破裂する事案が実際に発生しています。

問い合わせ先

環境課 生活環境担当 0493-56-6909（直通）